

製品名: PBEF1 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM80633**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ICC,ELISA,FC
反応性	人間、ネズミ、マウス、サル、ウサギ
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.03%アジ化ナトリウムを含むPBS。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ICC 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	55kDa

抗原情報

遺伝子名	PBEF1
別名	VF; PBEF; PBEF1; VISFATIN; NAMPT
遺伝子ID	10135.0
SwissProt ID	P43490
免疫原	大腸菌で発現した PBEF1 (aa338-479) の精製された組み換え断片。

背景

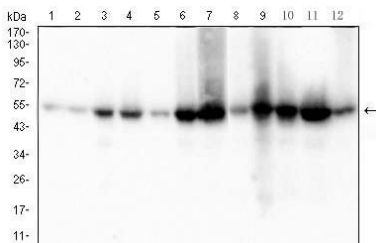
PBEF1: ニコチンアミドホスホリボシルトランスフェラーゼ。この遺伝子は、ニコチンアミドと 5-ホスホリボシル-1-ピロリン酸との縮合反応を触媒し、ニコチンアミドモノヌクレオチドを生成するタンパク質をコードします。これは、ニコチンアミドアデニンジヌ

クレオチドの生合成における一段階です。このタンパク質は血流中に局在するアディポカインであり、血管平滑筋細胞の成熟促進や好中球のアポトーシス抑制など、様々な機能を有します。また、インスリン受容体を活性化し、インスリン様作用を有し、血糖値を低下させ、インスリン感受性を改善します。このタンパク質は内臓脂肪に高発現しており、血清中のタンパク質濃度は肥満と相関します。

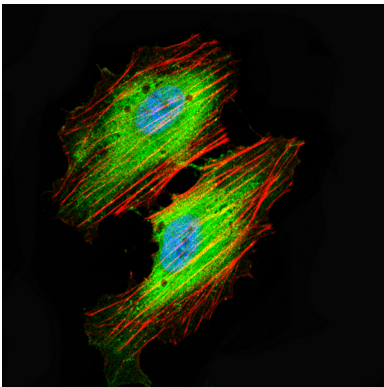
研究分野

-

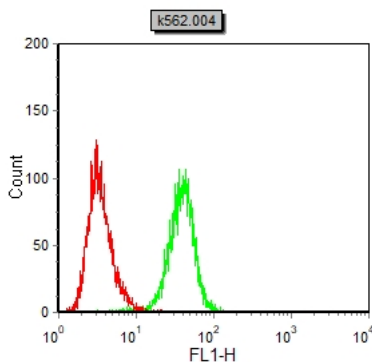
画像データ



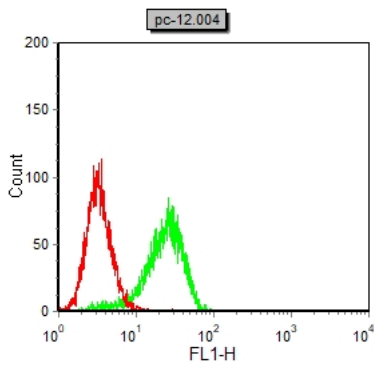
C6 (1)、C2C12 (2)、COS-7 (3)、PC-12 (4)、NIH/3T3 (5)、Raw264.7 (6)、F9 (7)、マウス脳 (8)、マウス肝臓 (9)、マウス腎臓 (10)、K562 (11)、および HT1080 (12) 細胞溶解物に対する LAL マウス mAb を用いたウエスタンブロット解析。



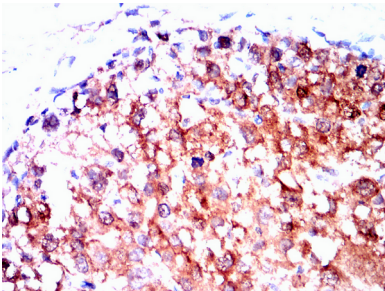
Visfatin(PBEF) マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



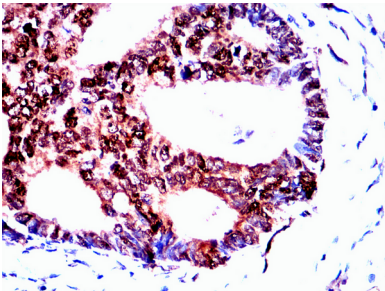
Visfatin(PBEF) マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した K562 細胞のフローサイトメトリー分析。



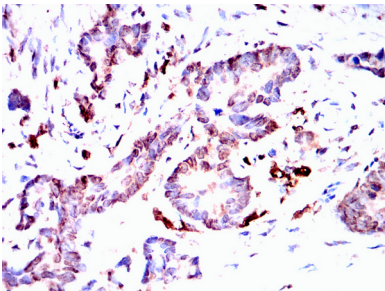
Visfatin(PBEF) マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した PC-12 細胞のフローサイトメトリー分析。



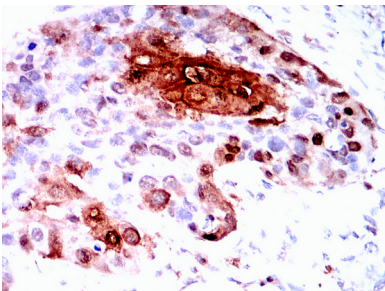
DAB 染色による Visfatin(PBEF) マウス mAb を使用したパラフィン包埋肝臓癌組織の免疫組織化学分析。



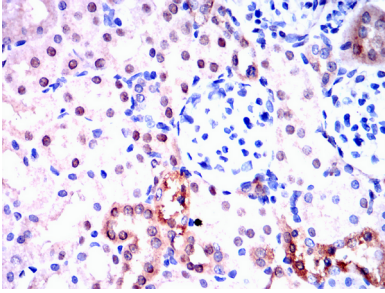
DAB 染色による Visfatin(PBEF) マウス mAb を使用したパラフィン包埋大腸癌組織の免疫組織化学分析。



DAB 染色による Visfatin(PBEF) マウス mAb を使用したパラフィン包埋直腸癌組織の免疫組織化学分析。



DAB 染色による Visfatin(PBEF) マウス mAb を使用したパラフィン包埋食道癌組織の免疫組織化学分析。



DAB 染色による Visfatin(PBEF) マウス mAb を使用した、パラフィン包埋ラット腎臓組織の免疫組織化学分析。